



**行** 橋に住んでいれば、必ず目にする安川通り(通称)の交通渋滞。その車の列を見ると圧倒されてしまいますが、高速道路が整備され、車から50年が過ぎた現在、特に地方で「二台に一台」と言われた1970年代から「二台に二台」に迫る勢いで車の保有台数が増加しています。

国土交通省の資料によると、行橋市の一世帯あたりの自動車保有台数は1.67台で、全国平均の1.34、福岡県平均の1.35を上回っています。お隣りのみやこ町は2.06で、全国・福岡県平均の1.5倍となっています。平日の通勤や、週末の買い物など、みやこ町と関係が深い行橋

市は、この影響も少なからずありそうです。

専門書によれば、「交通渋滞は、車の台数などの交通需要が、道路状況などの交通容量を上回ることによって発生するもの」と定義されています。そのため、対応方法としては①新たな道路や車線を増やすなど、交通容量そのものを増大させる方法と、②信号の青時間などの調整により時間の確保を行う方法、の2つに大別されると整理されています。

市が実施した調査では、安川通り(通称)の交通渋滞の原因は、交通需要の増加のほか、①右折車両の影響、②左折車両の影響、③信号機の影響、の3つであることが判明しています。

効果が実感しやすい交通容量を増大する対策は、多額の費用と長い期間を要することや、用地的な制約により実現が困難な場合が考えられます。そのため、「渋滞情報の提供」や「時差出退勤」などのコントロール策も同時に考えていくことも重要とされています。

市では、多大なコストがかかる交通容量の増大を検討する前に、道路を管轄する福岡県や沿線の各企業などと連携し、交通渋滞の緩和に努めています。

### ① 右折車両の影響



▲反対車線側の施設に入るため、右折待ちしている車によって、直進車が阻害を受けていることが確認されています。

### ② 左折車両の影響



▲歩行者の横断待ちをしている左折車によって、直進車が阻害を受けていることが確認されています。

### ③ 信号機の影響



▲同じ方向の信号機が異なる動きをすることによって、後続車が青信号で進めず、先詰まりを起こしています。

#### 駐車場の一方通行化

本館前から西宮市3丁目北交差点に右折退出する車が多く、駐車場内と同交差点の渋滞を助長していました。そこで、本館前は進入のみの一方通行とし、駐車場内と西宮市3丁目北交差点の安全を確保しました。

株式会社イズミ ゆめタウン行橋店



#### 夕方混雑時の退門調整

西宮市3丁目北交差点付近の混雑時間帯と退勤時間が重なることから、平日の混雑時間帯の退勤は安川通りを右折して出る必要がある車両について別の門を通行することとし、渋滞緩和と事故予防に努めています。

株式会社 安川電機 行橋事業所



#### 駐車場出入口の追加

モールが進出することによって、新たな渋滞発生の懸念がありました。モール内のテナントの負担で、当初の計画にはなかった出入口を今川沿いに追加し、お客様の安全確保と新たな渋滞発生の緩和に努めました。

スパイシーモール行橋



# CLOSE UP

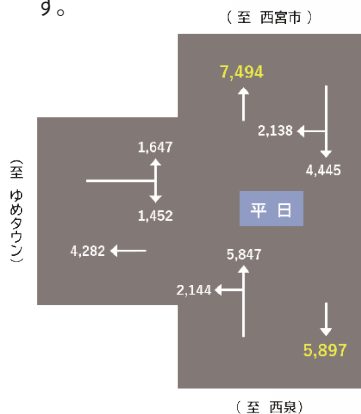
平日・休日ともに混雑する場所

## 西宮市3丁目北交差点

最大 **17,673** 台

西宮市3丁目交差点に最も近い同交差点は、12時間の調査で、平日に17,673台（下図参照）、休日に15,565台が流入していることが分かっています。

西宮市3丁目交差点と同じく、平日は帰宅時間帯、休日はレジャー時間帯に渋滞が発生しています。特に平日は、帰宅前の買い物などが影響している可能性があります。



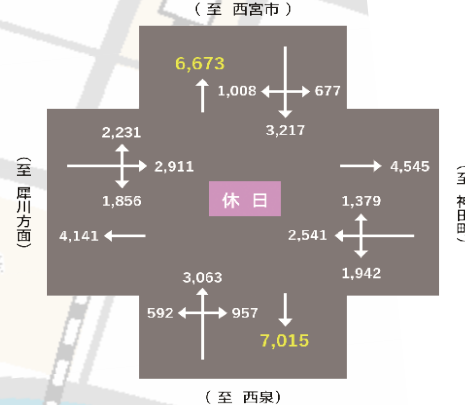
行橋市内で最も混雑する場所

## 西宮市3丁目交差点

最大 **25,559** 台

市内で最も混雑すると言われる同交差点は、12時間の調査で、平日に25,559台、休日に22,374台（下図参照）が流入していることが分かっています。

平日は帰宅時間帯、休日はレジャー時間帯に渋滞が発生しています。特に休日は、西宮市や西泉方面へ向かう渋滞が最も長いことが観測されています。



西宮市2丁目と、西宮市3丁目北交差点は名称がないため、仮称で掲載しています。また、市の調査は令和4年12月11日（日曜）と、同年12月15日（木曜）の7:00～19:00に行っています。

### 右折レーンの延伸とセンターラインの変更などの総合調整

西宮市2丁目交差点から西宮市3丁目北交差点は、ゆめタウンへ右折進入する車が大幅に増加し、後続の直進車を阻害することで渋滞発生を助長していました。令和元年12月に滞留スペース確保のため右折レーンの延伸を実施し、令和4年9月にセンターラインの見直しを行うことで、更なる渋滞の緩和を図りました。

また、西宮市3丁目交差点から来た車が、スパイシーモールへ右折する際に後続の直進車を阻害し、新たな渋滞となることが懸念されたため、モール開発の条件としてセンターラインを変更するよう調整しました。センターラインの変更は、開発者であるスパイシーモール行橋が令和5年3月に実施しています。

福岡県 京築県土整備事務所

